HITACHI

FLORA 270W NW6

(Microsoft® Windows NT® Workstation Operating System Version 4.0)

2

Windowsを使えるようにする
ー電源を入れてからー

1章 パソコンを始めよう

2章 もっと詳しく知るために

3章 ご購入時の状態に戻すには

マニュアルはよく読み、保管してください。
・製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分理解してください。
・このマニュアルは、いつでも参照できるよう、手近な所に保管してください。

このマニュアルの使い方

このマニュアルでは、電源の入れ方、ポインティングパッドの使い方、電子マニュアルの使い方を説明します。

はじめて使うときは



1 章　パソコンを始めよう

パソコンの電源の入れ方とポインティングパッドの使い方を説明しています。パソコンを接続していない場合は、『パソコンを準備する』の 1 章をはじめにお読みください。

もっと知りたいときは



2 章　もっと詳しく知るために

電子マニュアルを使ってさまざまな設定方法を知ることができます。ここでは電子マニュアルの使い方を説明します。

パソコンを購入時の状態に戻したいときは



3 章　ご購入時の状態に戻すには

マニュアルの表記について

重要	重要事項や使用上の制限事項を示します。
ヒント	パソコンを活用するためのヒントやアドバイスです。
参照	参照先を示します。

マニュアルで使用している画面およびイラストは一例です。機種によっては、異なる場合があります。説明の都合で、画面のアイコンなどを省略している場合があります。

もくじ

1 章

パソコンを始めよう

パソコンの電源をはじめて入れるときの操作とポインティングパッドの使い方について説明します。

『パソコンを準備する』の 1 章でパソコンの電源を入れてからお読みください。

はじめて電源を入れるときは

はじめてパソコンの電源を入れたときは、Windows の使用許諾契約に同意して、Windows を使えるようにする必要があります。

電源を入れる

パソコンの電源スイッチを押すと、ディスプレイにオペレーティングシステムの画面が表示されます。

使用許諾契約に同意しよう

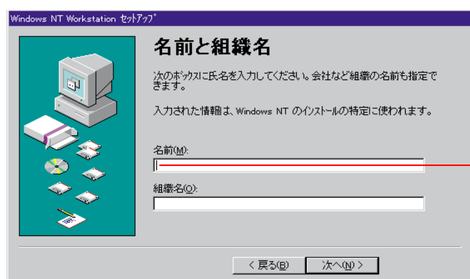
1 **[Windows NT Workstation セットアップ] で、マウスポインターを [次へ] ボタンに重ね、クリックする。**

▼ [使用許諾契約] 画面が表示される。

2 **[同意します] ボタンをクリックして、[次へ] ボタンをクリックする。**

▼ [名前と組織名] の入力画面が表示される。

3 **名前を入力する。必要に応じて [Tab] キーで [組織名] へカーソルを移動し、組織名を入力する。組織名は省略してもよい。[次へ] ボタンをクリックする。**



カーソル

▼ [コンピュータ名] の入力画面が表示される。

重 要

◎ 無線 LAN モデルの場合は、無線 LAN ドライバーがインストールされて一度再起動した後、[Windows へようこそ] が表示されます。

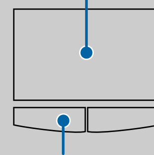
参照

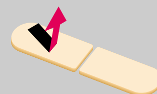
電源の入れ方について→『パソコンを準備する』1 章の「電源を入れよう」

ヒント

★ 画面に表示されている を、「マウスポインター」と呼びます。

★ ここでは、パソコンのこの場所を使って操作します。





ヒント

★ 日本語を入力するには

1. [Alt] キーを押したまま、[半角 / 全角」キーを押して日本語入力にする。
2. ローマ字で読みがなを入力する。
3. 目的の漢字になるまでスペースキーを押す。
4. [Enter] キーで確定する。

4 **コンピュータ名を半角 15 文字以内で入力する。コンピュータ名はネットワークのほかのコンピュータ名、ドメイン名、ワークグループ名と異なる名称にする。**
入力したら [次へ] ボタンをクリックする。

▼ [管理者アカウント] 画面が表示される。

5 **必要に応じてパスワードを入力し、[次へ] ボタンをクリックする。**

▼ [Windows NT セットアップ] 画面が表示される。

6 **[完了] ボタンをクリックする。**

▼ パソコンが立ち上げ直される。

7 **必要に応じて、残りのパーティションを設定する。**

8 **必要に応じてネットワークの設定を変更する。**

ヒント

★ コンピュータ名は初期設定後でも変更できます。

参照

詳細について→ Windows NT ディスクアドミニストレータのオンラインヘルプ

ヒント

★ 通常 HDD の先頭 8GB までしか使用できる状態になっていません。残りはパーティションの設定により使えるようになります。

★ 出荷時のネットワークの設定は固定値になっています。ネットワークをご使用の場合は環境に合わせて変更する必要があります。

電源を入れ直す

Windows の使用許諾契約などが終わったら、いったん電源を切ります。そのあと、もう一度電源を入れて、デスクトップ画面が表示されることを確認します。

電源を切る

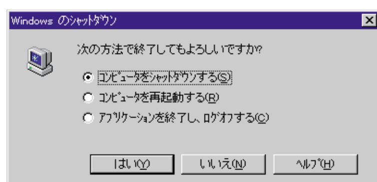
電源を切る操作はとても大切です。電源は、この操作で切ってください。

1 [スタート] ボタンをクリックする。



2 [シャットダウン] をクリックする。

▼ [Windows のシャットダウン] 画面が表示される。



3 「コンピュータをシャットダウンする」を選び、[はい] ボタンをクリックする。

▼「電源を切断しても安全です。」と表示される。

4 電源スイッチを 4 秒以上押す。

重要

◎ いきなり電源スイッチを押して電源を切らないでください。データが壊れたり、Windows が起動しなくなる場合があります。

電源を入れ直す

1 **パソコンの電源スイッチを押す。**

▼ [ログオン開始] 画面が表示される。

2 **[Ctrl] キーと [Alt] キーとを押したまま [Del] キーを押す。**

▼ [ログオン情報] 画面が表示される。

3 **ユーザー名とパスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックする。**

▼ Windows が立ち上がり、デスクトップ画面が表示される。

追加セットアップ

■3 モード FD ドライバー

1.25MB の FD を使う場合は、3 モード FD ドライバーを追加セットアップします。

■モデムドライバー

モデムで通信するときは、モデムドライバーをセットアップします。

ヒント

★ Windows のスタート画面が消えたあと、カーソルが表示された黒い画面の状態が続きます。デスクトップ画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。ディスプレイの種類によって、時間がかかる場合もあります。

ヒント

★ 設定によっては、[Windows へようこそ] が表示されないことがあります。

重要

◎ パソコンの立ち上げ時にキーボードを連打しないでください。エラーメッセージが表示される場合があります。

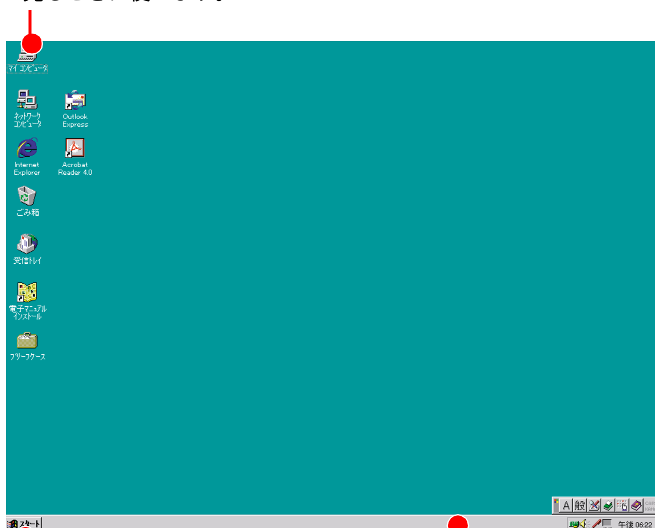
参照

追加セットアップ→電子マニュアル『使い勝手を良くする』の 4 章「 追加セットアップ」

デスクトップを見る

Windows は、デスクトップ画面から操作を始めます。ここでは、デスクトップ画面に表示されている、基本的な部分について説明します。

[マイコンピュータ] アイコン
[マイコンピュータ] アイコンは、パソコンに記録された内容や、CD-ROM に記録された内容を見るときに使います。



[スタート] ボタン
[スタート] ボタンは、いろいろな操作を始めるときに使います。パソコンの電源を切るときも、[スタート] ボタンから操作を始めます。

タスクバー
タスクバーには、現在使っているアプリケーションの名前などが表示されます。

重 要

◎ 電源スイッチは、4 秒以上押し続けないでください。

ヒント

★ 壁紙や画面の色は、変更することができます。お好みに応じて変更してください。

参照

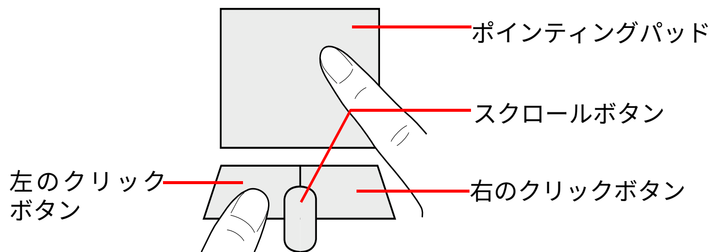
詳しくは→電子マニュアル『使い勝手を良くする』1 章の「ディスプレイの表示を変える」

ポインティングパッドを使う

Windows は、ポインティングパッドやマウスを使って操作します。
はじめにポインティングパッドの基本的な使い方を覚えましょう。

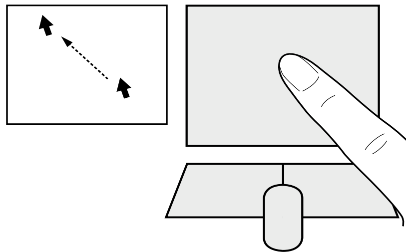
指の置き方

ポインティングパッドの上に軽く人さし指を置き、左クリックボタンの上に軽く親指を置きます。



マウスポインターの移動

ポインティングパッドの上で指を動かすと、その動きに合わせてマウスポインターが画面上を動きます。



ポイント

ポインティングパッドの上で指を動かし、マウスポインターを移動し目的の位置に合わせることを、「ポイント」といいます。

ヒント

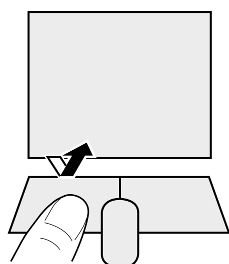
★ スクロールボタンを使用すると、画面表示の移動が簡単になります。

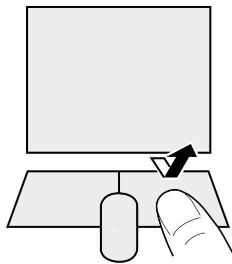
参照

スクロールボタンの使い方について
→電子マニュアル『使い勝手を良くする』1章の「ポインティングパッド、マウスを調整する」「画面をスクロールしよう」

クリック

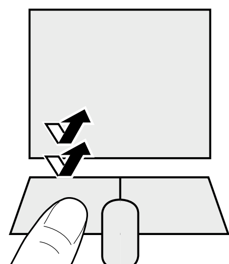
クリックボタンを 1 回押します。


左クリック


右クリック

ダブルクリック

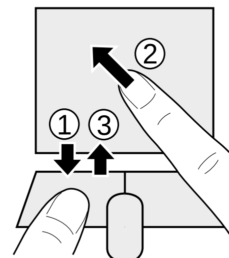
左のクリックボタンを、2 回続けて押します。



ドラッグ、ドラッグアンドドロップ

■クリックボタンで行う場合

左のクリックボタンを押したまま、ポインティングパッドの上で指を動かすことをドラッグといいます。画面上で範囲を指定するときなどに使います。
また、アイコンなどを左のクリックボタンを押して選び、ボタンを押したまま別の場所に移動して指をはなすことを、「ドラッグアンドドロップ」といいます。ファイルの移動やコピーなどに使います。



■ポインティングパッドで行う場合

ポインティングパッドを軽く 2 回続けて押し、そのまま指を離さず動かすとドラッグになります。別の場所に移動して指を離すとドロップできます。

ヒント

★ ダブルクリックするときの速さは、[マウスのプロパティ] 画面で調節できます。

★ Windows で設定を変更すると、1 回のクリックでフォルダーを開いたり、アプリケーションを立ち上げたりできます。設定の変更については、Internet Explorer のヘルプを表示し、[キーワード] タブ内にある [シングルクリック] をご参照ください。

参照

ポインティングパッドの設定の変更について→電子マニュアル『使い勝手を良くする』1 章の「ポインティングパッド、マウスを調整する」

文字を入力する

日本語入力をオン - オフする

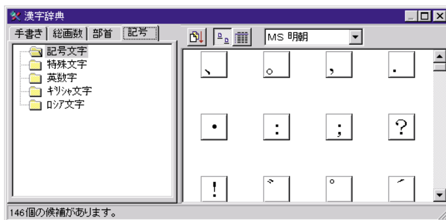
文字には半角文字と全角文字があります。半角文字は直接入力することができますが、全角文字を入力するには、日本語入力をオンにします。

・[Alt] キーを押したまま、[半角／全角] キーを押す。
・タスクバーの右の [ペン] アイコンをクリックし、[日本語入力 - オン] または [日本語入力 - オフ] をクリックする。



特殊文字を入力する

ツールバーの アイコン（[IME パッド]）をクリックし、[漢字辞典] を表示させ、[記号] タブをクリックする。



ローマ字／かな入力を切り替える

[Alt] キーを押したまま [カタカナ ひらがな] キーを押す。
押すたびに、ローマ字入力とかな入力が交互に切り替わります。
かな入力のときは、MS-IME のツールバーの右に [KANA] と表示されます。



かな入力のとき

キー上の文字を打ち分ける

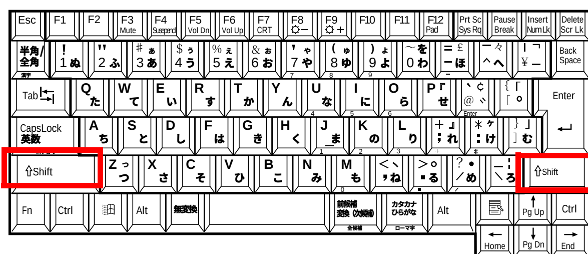
文字を打ち分けるには、[Shift] キーを使います。

■[Shift] キーを押しながら文字キーを押す

上の段の文字を入力できます。
文字キーをそのまま押すと下の段の文字を入力できます。
アルファベットが刻印されているキーは大文字と小文字が切り替わります。

■[Shift] キーを押しながら、[^] [\ ] キーを押す

それぞれ、" ～ " や " ＿ " の記号が入力できます。
ただし、” 々 ”、” £ ”、” ¢ ”、” | ”、”『』”、” ¬ ” などの文字は特殊文字のため該当のキーを入力しても、入力できません。



参照
特殊文字の入力について→「特殊文字を入力する」(P.11)

英大文字と英小文字を切り替える

■完全に切り替える [Caps Lock] キー

- Caps Lock をオンにすると大文字を入力できます。
- Caps Lock をオン／オフするには、[Shift] キーを押したまま [Caps Lock] キーを押します。

■一時的に切り替える [Shift] キー

- Caps Lock がオフの状態で [Shift] キーを押すと、押している間は大文字を入力することができます。
- Caps Lock がオンの状態で [Shift] キーを押すと、押している間は小文字を入力することができます。

ヒント

★ Microsoft IME ツールバーのヘルプボタンをクリックし、[目次とキーワード] をクリックすると、文字の入力や変換方法の詳しい解説が参照できます。



2 章

もっと詳しく知るために

ここでは、このパソコンの電子マニュアルと Windows のヘルプの使い方について説明します。

パソコンと Windows の使い方についてもっと詳しく知りたいときにお読みください。

電子マニュアルを使う

電子マニュアルでパソコンの使い方などを調べましょう。
電子マニュアルは、付属のマニュアルをパソコンで読めるようにしたものです。マニュアルの情報を画面で確認できます。
また、付属のマニュアルに加えて『使い勝手を良くする』、『ハードウェアを使いこなす』、『用語集』の 3 つの電子マニュアルもあります。あわせてご覧ください。

電子マニュアルを開く

電子マニュアルを開きましょう。

1 CD-ROM ドライブなどに『活用百科』CD を入れる。

ヒント

★ CD-ROM ドライブ名は、DVD-ROM などの CD-ROM 対応ドライブ名です。

2 デスクトップの [電子マニュアルインストール] アイコンをダブルクリックする。



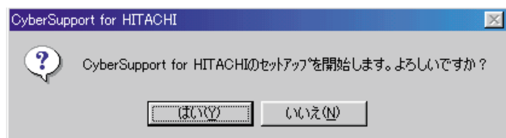
▼ [電子マニュアルインストール Ver X.XX] 画面が表示される。

3 [OK] ボタンをクリックする。

▼ 電子マニュアルがインストールされ、[電子マニュアルインストール] アイコンが [電子マニュアル] アイコンに変わる。

4 「電子マニュアルのインストールが終了しました。引き続き Cyber Support をセットアップします。」とメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックする。

5 「CyberSupport for HITACHI のセットアップを開始します。よろしいですか ?」とメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックする。



▼ CyberSupport がインストールされ、データベースが作成される。

6 「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択して [完了] ボタンをクリックする。

▼パソコンが立ち上げ直される。

7 [電子マニュアル] アイコンをダブルクリックする。

▼ [活用百科] メニューが表示される。



8 読みたいマニュアルをクリックする。

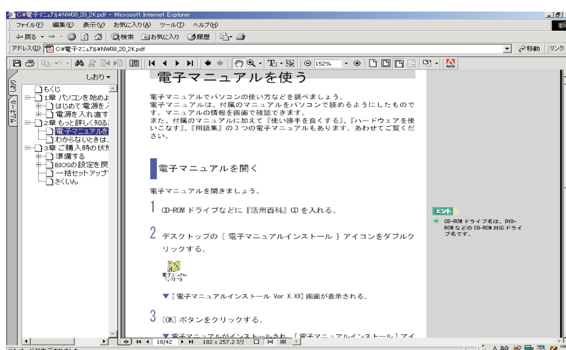
▼使用許諾の画面が表示されます。

9 [同意] ボタンをクリックする。

▼選択した電子マニュアルが表示される。

10 マウスポインターが指差しアイコンに変わったところをクリックする。

▼選択した電子マニュアルのページが表示される。



ヒント

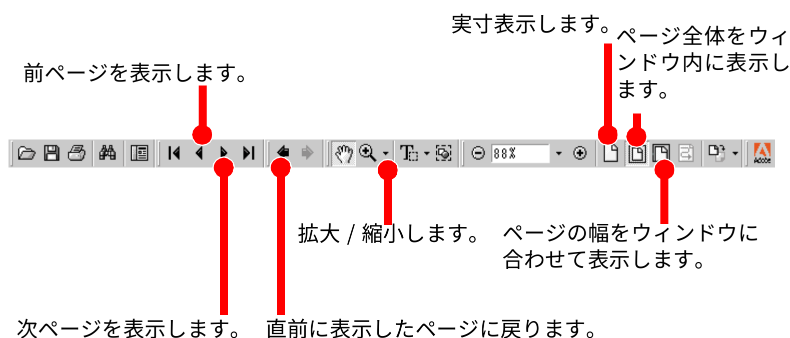
★「Acrobat Reader」については、「HITAC カスタマ・アンサ・センタ」までお問い合わせください。アドビシステムズ株式会社では、お問い合わせを直接受け付けていません。

★電子マニュアルを CD-ROM から直接読むときは、『活用百科』CD を CD-ROM ドライブなどに入れ、[WinNT] － [電子マニュアル] フォルダーの中の menu.html をダブルクリックします。ただし、『パソコンヒント集』と『用語集』、『内蔵モデム取扱説明書』は読めません。

ヒント

★使用許諾の画面は 2 回目以降は表示されません。

11 ボタンをクリックしてページを読み進める。



12 参照先のページを開くときは、緑色の文字をクリックする。

13 電子マニュアルを閉じるときは、画面右上の [×] をクリックする。

ヒント

★ 拡大するときは、 をクリックし、拡大する場所をクリックします。縮小するときは、[Ctrl] キーを押しながら縮小する部分をクリックします。

★ [表示] メニュー－ [フルスクリーン] をクリックすると、画面全体に表示されます。[Esc] キーを押すと、元の表示に戻ります。

参照

詳しい使い方について→ [Acrobat Reader] の [ヘルプ] メニュー－ [Reader のヘルプ]

知りたいことをヘルプやマニュアルから探す

CyberSupport for HITACHI(以下、CyberSupport)を使うと、パソコンについて知りたいことを、ヘルプやマニュアルの中から探し出せます。

1 [スタート]－[プログラム]－[CyberSupport for HITACHI]をクリックする。

▼[CyberSupport for HITACHIへようこそ]が表示される。

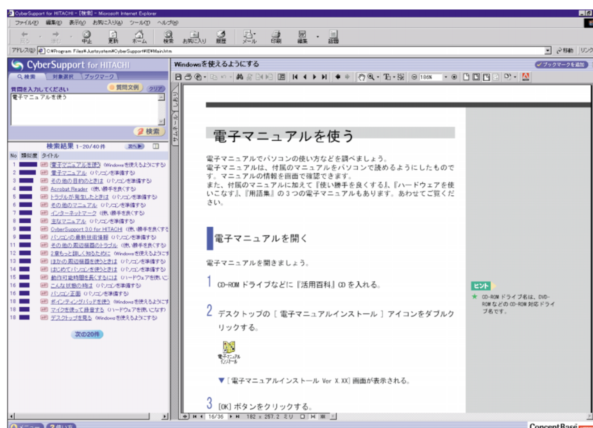
2 「次回から、このダイアログボックスを表示しない」にチェックを付け、[閉じる]ボタンをクリックする。

3 [対象選択]をクリックし、検索対象にしたいマニュアル、ヘルプにチェックをつけ、質問を入力して[検索]ボタンをクリックする。

▼類似度が高い順に、検索結果が表示される。

4 検索結果をクリックする。

▼検索されたページが表示される。



ヒント

★ CyberSupport for HITACHIについては、「HITAC カスタマ・アンサ・センタ」までお問い合わせください。株式会社ジャストシステムでは、お問い合わせを直接受け付けていません。

印刷する

1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックする。

▼ [印刷] が開く。

2 印刷の設定を変えたいときは、[設定] ボタンをクリック、さらに［プロパティ] ボタンをクリックして設定する。
１枚の用紙に 2 頁分印刷したいときは、プリンターの [プロパティ] で設定する。画面の表示と印刷物で文字の形や位置が異なるときは、プリンターの [プロパティ] で、TrueType フォントを使って印刷する設定にする。

3 [プリント範囲] でプリントするページを指定し、[OK] ボタンをクリックする。

ヒント

★ 設定方法は、プリンターの種類によって異なります。プリンター付属のマニュアルをご参照ください。また、プリンターによっては設定できない場合もあります。

ヒント

★ 表紙の印刷には時間がかかります。また、「全ページ」を指定すると表紙から裏表紙までの全ページが印刷されるため時間がかかります。

重 要

◎ 連続印刷すると、イラストなどが印刷されなかったり、欠けたりすることがあります。その時は、該当ページを指定し、印刷してください。

わからないときは、ヘルプで！

Windows には、基本操作について書かれているヘルプや、操作方法を習得できる対話形式の入門用チュートリアルが用意されています。

ヘルプを立ち上げる

1 [スタート] ボタンをクリックし、[ヘルプ] をクリックする。

▼Windows のヘルプが立ち上がり、[トピックの検索] ダイアログボックスが開く。

知りたい操作を調べる

1 [トピックの検索] ダイアログボックスで、知りたい操作が書かれているトピックを探す。または、[キーボード] タブをクリックして、目的のトピックに関連したキーワードを入力する。

2 目的のトピックが見つかったら、ダブルクリックする。

▼トピックが表示される。

3 ヘルプ本文を読む。
ヘルプの使い方がわからないときは、[目的] タブの「Windows NT の使い方」の [ヘルプを使う] を参照する。

- [トピック] ボタン　：[トピックの検索] ダイアログボックスに戻る。
- [戻る] ボタン　：直前に表示していたウィンドウに戻る。
- [オプション] ボタン：表示する文字の大きさを変更したり、トピックの印刷を行える。

4 ヘルプを終了するには、ウィンドウの右上にある [×]（閉じる）ボタンをクリックする。

3 章

ご購入時の状態に戻すには

パソコンをご購入時の状態に戻したいときは、パソコンをセットアップし直します。また、パソコンの使用中にエラーが何回も発生したり、パソコンが立ち上がらないときも、セットアップし直してください。

準備する

次の準備を行ってください。

必要なファイルをバックアップする

ご購入時の状態に戻すと、ご購入後に作成したファイルや、追加したアプリケーションなどが削除されます。FD や CD-R、CD-RW などのディスクに必要なファイルをコピーしてバックアップを行ってください。バックアップしたファイルを戻せるように元のフォルダーなど保存先も控えてください。

インターネットの設定を控える

ご購入時の状態に戻したあと、加入しているプロバイダーに再び接続できるように、ユーザー名、パスワード、アカウント名など、インターネットの設定に必要な情報をメモしてください。通常は、契約時にプロバイダーから送付された書類にこれらの情報が記載されています。その場合は必要ありません。

拡張機器を取り外す

ご購入後に拡張機器や拡張ボードなどを取り付けている場合は、取り外してください。

このあとの作業の流れ

1 BIOS の設定をご購入時の状態に戻す。

BIOS の設定を変更している場合は、BIOS をご購入時の状態に戻してください。

参照
詳細について→「BIOS の設定を戻す」(P.23)

2 一括セットアップする。

▼ これを行うと、パソコンの HDD がご購入時の状態に戻ります。さらに、システムパーティションのサイズを変更したり、システムパーティションのみ購入時の状態に戻すこともできます。

参照
詳細について→「一括セットアップする」(P.27)

BIOS の設定を戻す

BIOS(バイオス)は、パソコンのメモリーや HDD などハードウェアの環境を設定をするソフトウェアです。日常使う場合は、操作する必要がありません。マニュアルで説明する以外の設定は、変更しないでください。

BIOS メニューを表示する

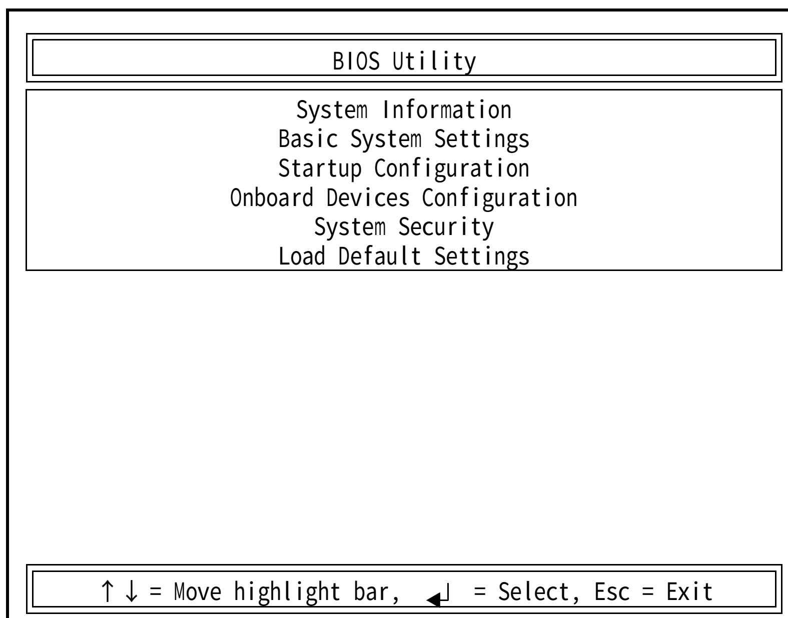
BIOS の立ち上げ方と終わり方について説明します。

立ち上げる

1 **パソコンの電源を入れる。**

パソコンの立ち上げ中、画面下部に「Press <F2> to enter Setup, <F12> to enter Multi Boot Selection Menu」と表示されたら、[F2] キーを押す。

▼BIOS メニューが表示される。


BIOS Utility

System Information
Basic System Settings
Startup Configuration
Onboard Devices Configuration
System Security
Load Default Settings

↑↓ = Move highlight bar, ↵ = Select, Esc = Exit

ヒント

★ パソコンが正しく動かなくなってお問い合わせしたときに、BIOS の設定を確認したり変更するように言われることがあります。

終了する

1 BIOS Utility 画面で [Esc] キーを押す。

▼メッセージが表示される。

・BIOS の設定を変更している場合

```
Settings have been changed.
Do you want to save CMOS settings?

       [Yes]     [No]
```

・BIOS の設定を変更していない場合

```
Do you really want to exit SETUP?

       [Yes]     [No]
```

2 [Yes] を選び、[Enter] キーを押す。

▼BIOS メニューが終了し、パソコンが立ち上げ直されます。設定を変更しているときは、その内容は保存されます。

ヒント

★ **変更した内容を保存しないときは、[No] を選んでください。**

BIOS 設定を初期化する

BIOS の設定をご購入時の状態に戻す (初期化する) ことで解決できる問題もあります。購入時の状態から設定を変更している場合は、設定内容をあらかじめ控えておき、BIOS を初期化したあとに設定し直してください。

参照

BIOS の設定を初期化しても、内蔵タイマーの日付と時刻は変更されません。

1 パソコンの電源を入れる。

パソコンの立ち上げ中、画面下部に「Press <F2> to enter Setup, <F12> to enter Multi Boot Selection Menu」と表示されたら、[F2] キーを押す。

▼BIOS Utility が表示される。

2 [Load Default Settings] を選び、[Enter] キーを押す。

```
BIOS Utility

System Information
Basic System Settings
Startup Configuration
Onboard Devices Configuration
System Security
Load Default Settings

↑↓ = Move highlight bar,  ↲  = Select, Esc = Exit
```

▼初期化するかどうか確認のメッセージが表示される。

3 [Yes] を選び、[Enter] キーを押す。

```
Do you want to load default settings?

[Yes]     [No]
```

▼BIOS Utility の画面に戻る。

4 [Esc] キーを押す。

▼設定内容を保存する確認のメッセージが表示される。

5 [Yes] を選び、[Enter] キーを押す。

```
Settings have been changed.
Do you want to save CMOS settings?

       [Yes]     [No]
```

▼設定した内容が保存され、セットアップメニューが終了し、パソコンが立ち上げ直されます。

一括セットアップする

この作業を行うと、パソコンの HDD をご購入時の状態に戻します。さらに、システムパーティションのサイズを変更したり、システムパーティションのみ購入時の状態に戻すこともできます。

あらかじめ、パソコン付属の次のディスクを用意してください。
・『BackUP CD-ROM』

1 パソコンの電源を入れ、すぐに [F12] キーを押す。

▼ブート選択メニューが表示される。

```
Boot Menu

Floppy Disk
CD-ROM
Hard Disk

Esc=Exit,F2=Enter Setup
```

2 『BackUP CD-ROM』を CD-ROM ドライブなどに入れ、カーソルを [CD-ROM] にあわせ [Enter] キーを押す。

▼再セットアップメニューが表示される。

```
************************************
**                                **
**    Microsoft(R) Windows NT(R) Workstation 4.0    **
**                                **
**  Please SELECT recovery option for above operating system.  **
**                                **
************************************
 :(1) After INITIALIZING HARD DISK DRIVE, RECOVER SYSTEM PARTITION  :
+----------------------------------------------------------------------+
 :(2) RECOVER current SYSTEM PARTITION ONLY                          :
 :    -ALL DATA on current SYSTEM PARTITION will be ERASED.          :
 :    -DATA on ALL partion(s) EXCEPT SYSTEM PARTITION will           :
      NOT be ERASED.                                                 :
+----------------------------------------------------------------------+
 :(3) ABORT recovery process                                         :
+----------------------------------------------------------------------+
                          SELECT(1/2/3)?:
```

重要

◎ (1) の選択後ハードディスクの内容はすべて消去されます。必要なデータなどがある場合はセットアップを中止して先にバックアップを取ってください。

◎ (1) の選択後はセットアップを中止できません。

＊ (1) を選ぶと、OS をドライブ C に復元する。
ドライブ C 以外のパーティションも初期化される。
＊ (2) を選ぶと、OS をドライブ C に復元する。
ドライブ C 以外のパーティションは初期化されない。
ドライブ C のパーティションサイズは変更できない。
＊ (3) を選ぶと OS のセットアップを中止する。

3 [1] または [2] キーを押す。

[1] を選んだ場合は、次の画面が表示される。

[2] を選んだ場合は、手順 7 に進む。

```
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
＊＊                                                               ＊＊
＊＊     Microsoft(R) Windows NT(R) Workstation 4.0                ＊＊
＊＊                                                               ＊＊
＊＊  After creating a new system partition on the hard disk drive, ＊＊
＊＊  recover the operating system.                                ＊＊
＊＊                                                               ＊＊
＊＊   WARNING                                                     ＊＊
＊＊    If you proceed the task, ALL DATA on HARD DISK DRIVE       ＊＊
＊＊    will be ERASED completely.                                 ＊＊
＊＊    If you do not have BACK-UP for important data, please ABORT ＊＊
＊＊    recovery process and TAKE BACK-UP for such important data.  ＊＊
＊＊                                                               ＊＊
＊＊  Proceed with the recovery process for the above operating    ＊＊
＊＊  system?                                                      ＊＊
＊＊                                                               ＊＊
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
 :(1) CONTINUE                                                    :
 :    -INITIALIZE HARD DISK DRIVE first, then START recovery process. :
+-----------------------------------------------------------------+
 :(2) ABORT recovery process                                      :
+-----------------------------------------------------------------+
                          SELECT(1/2)?:
```

＊ (1) を選ぶと、ハードディスクの初期化を行ったあと、新規に作成するシステムパーティションのサイズ変更画面へ進む。
＊ (2) を選ぶと、OS のセットアップを中止する。

重要

◎ **(1) の選択後、ハードディスクの内容はすべて消去されます。必要なデータなどがある場合は、セットアップを中止して先にバックアップを取ってください。**
◎ **(1) の選択後はセットアップを中止できません。**

4 [1] キーを押す。

▼ システムパーティションのサイズ変更画面が表示される。

```
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
＊＊                                                              ＊＊
＊＊  SETUP FOR CREATING NEW SYSTEM PARTITION ON HARD DISK        ＊＊
＊＊  WITH YOUR INPUT PARTITION SIZE.                             ＊＊
＊＊                                                              ＊＊
＊＊  Valid system partition size MUST FALL between next two limits:＊＊
＊＊       Minimum Size    : XXXXXXXXXX MB                        ＊＊
＊＊       Maximum Size    : XXXXXXXXXX MB                        ＊＊
＊＊                                                              ＊＊
＊＊  -Please input a valid system partition size (value in MB)   ＊＊
＊＊   witch falls betweeen the above limits. Then hit [ENTER]-key ＊＊
＊＊  -If you hit [ENTER]-key without inputting a system partition ＊＊
＊＊   size, the new system partition size becomes:               ＊＊
＊＊       Default Size    : XXXXXXXXXX MB                        ＊＊
＊＊                                                              ＊＊
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
      Please INPUT a new system partition size :
```

5 新規に作成するシステムパーティションのサイズを入力する。
サイズを変更する場合は、設定範囲内でサイズを入力したあと、[Enter] キーを押す。
デフォルト値のサイズを使用する場合は、そのまま [Enter] キーを押す。

▼ 次のメッセージが画面下に表示される。

```
New System Partition Size (Your Input)  : XXXXXXXXXX MB
Is this O.K.? (Y=YES / N=NO) :
```

6 指定したシステムパーティションサイズに問題がなければ [Y] キーを押して、手順 8 に進む。

▼ [N] キーを入力すると手順 6 に戻る。

7 手順 3 で (2) を選んだ場合は、次の画面が表示されるので、[1] キーを押して次に進む。

▼OS の復元作業が開始される。

```
************************************
**                                **
**     Microsoft(R) Windows NT(R) Workstation 4.0     **
**                                **
**  Recover the operating system on the current existing  **
**  system partition.             **
**                                **
**   WARNING                      **
**    If you proceed the task, ALL DATA on SYSTEM PARTITION    **
**    will be ERASED completely.  **
**    If you do not have BACK-UP for important data, please ABORT **
**    recovery process and TAKE BACK-UP for such important data.  **
**                                **
**  Recover operating system above onto   **
**  current existing system partition?    **
**                                **
************************************
 :(1) RECOVER operating system onn existing SYSTEM PARTITION      :
 :    -INITIALIZE SYSTEM PARTITION, then START recovery process.  :
+------------------------------------------------------------------+
 :(2) ABORT recovery process                                      :
+------------------------------------------------------------------+
                        SELECT(1/2)?:
```

＊ (1) を選ぶと、既存のシステムパーティションに OS をセットアップする。
システムパーティション以外のパーティションは初期化されない。
＊ (2) を選ぶと、OS のセットアップを中止する。

8 オペレーティングシステムの復元作業終了画面が表示されたら、パソコンから CD-ROM を取り出し、パソコンを立ち上げ直す。

▼終了すると次の画面が表示される。

```
************************************
**                                **
**  RECOVERY PROCESS SUCCEEDED!   **
**                                **
**  Recovery process for the operating system has been   **
**  COMPLETED SUCCESSFULLY.       **
**                                **
**  Please EJECT a CD-ROM from the system FIRST.   **
**  Then POWER OFF the system OR  **
**  PRESS CTRL + ALT + DEL keys for system REBOOT.  **
**                                **
************************************
```

9 以降、Windows NT のセットアップ手順に従って、Windows 環境をセットアップする。

重要

◎ 使用環境によっては、手順 3 の (2) の選択後に左記の画面が表示されない場合があります。この場合 [1] キーを押すと手順 3 で [1] キーを選択したときと同様にドライブ C 以外のパーティションも初期化します。左記の画面が表示されない場合は、画面の指示に従って [2] キーを押してセットアップを中止するか、[1] キーを押して手順 4 へ進んでください。

参照

セットアップ方法→1 章の「使用許諾契約に同意しよう」(P.4)

さくいん

Windows を使えるようにする

ー電源を入れてからー

初 版　2002 年 4 月

株式会社　日立製作所

インターネットプラットフォーム事業部

〒 243-0435 神奈川県海老名市下今泉 810 番地

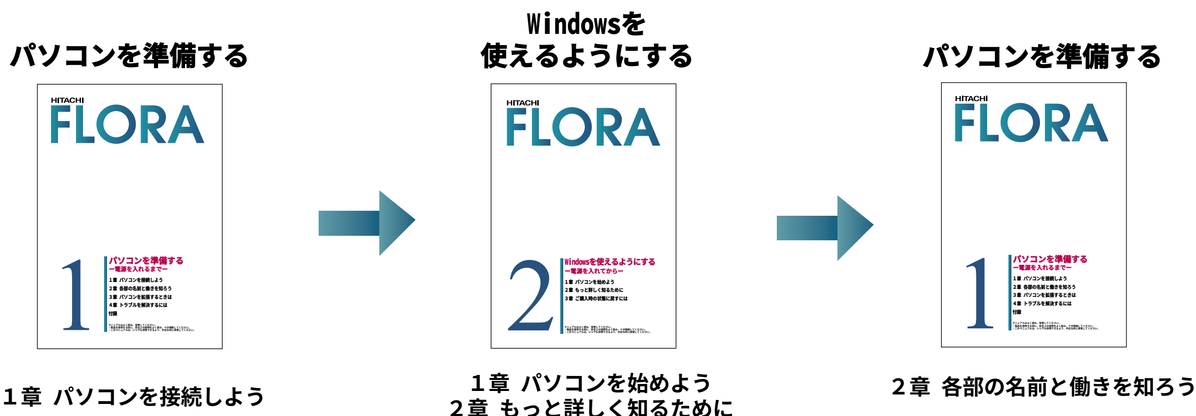


このマニュアルは、再生紙を使用しています。

NW0622000-1

マニュアルの使い方

はじめてパソコンを使うときは



はじめてパソコンを使うときは、マニュアルの各章を→の順に読みながらパソコンを操作しましょう。
使いながら、パソコンとWindowsの基本的な操作を学ぶことができます。

電子マニュアルを見るには

Windowsを
使えるようにする



2章
もっと詳しく知るために

困ったときは

パソコンを準備する



4章
トラブルを解決するには

使い勝手を良くする
（電子マニュアル）



5章 パソコンQ&A

Windowsを
使えるようにする



3章 ご購入時の状態に戻すには

パソコンの調子がおかしいときは、マニュアルの各章を→の順に読むことをお勧めします。
パソコンをご購入時の状態に戻す必要があるときは、さらに→の順にお読みください。